

# 甲賀市立土山にこにこ園

日時：2018年10月31日（水）13:15-17:15

2018年11月5日（木）9:30-16:00

場所：甲賀市土山町南土山 417

甲賀市にある土山にこにこ園。近くにある白川神社に出かけました。普段はなかなか遊びに行きづらい境内の林ですが、改めて林に入るとたくさんの生き物が見つかったり、様々な植物を見ることが出来ました。木などの自然物も多様で、漠然とただ林だと思っていた場所が一気に魅力的な場所に変化します。安全面に十分に配慮し、保育者も入念な下見を行ったことで、より多くの発見、遊びを実施することが出来ました。

（対象：5歳児 32名）

1日目は講座、下見とプログラムづくり、2日目は作成したプログラムの実践とふりかえりです。講座の一部を紹介します。 講師 島川武治（しまっち）さん

身近な自然には発見や遊びがいっぱい  
身近でも入ってみなければ何があるかわからない。そんな身近にある神社の林に入ります。

少し入るだけでもザクザク、バキバキといった枯葉や枯れ木を踏む音。突然聞こえる鳥の鳴き声。

日常ではなかなか聞きません。そんな自然の中で五感を使い、新たな発見をしたり、自然の中での遊びを楽しみます。



カメラとカメラマン。  
一瞬だけ木を見て、どの木だったか当てる！  
「どれだっけ...？」  
意外と難しい。

小さな世界を見てみます。ただ木々があるだけでなく、見てみると一つ一つ違います。ルーペで木、草、生き物を見ていきます。



## 触って見つけてひらりんキャッチ

葉っぱや木の実など多くの物が落ちています。ただ、どれも一緒ではなく色や形、感触、大きさ、重さなど一つ一つに違いがあります。そんな違いを見つつ、木から落ちる葉や木の実が土に降り、自然の栄養になることを気づく活動です。

手だけで何が入っているかを当てたり、ルーペで拡大するなど普段とは違う視点で自然を見ます。見た後にみんなで空に飛ばし、キャッチできるかの挑戦です。自然にどうかえるか、落ちる速度などにも違いがあることにも気づくこともできました。

袋の中には何が入っているかな？  
「ツルツルしたり、ざらざらするよ」



「トゲトゲの葉が入っていたと思う」「ツルツルもあった」何が入っていたか相談しよう



見つけた物を白い布に並べてみよう！「変な枝があった」「いろんな、葉っぱがあるねー」



飛ばした葉っぱや自然物をキャッチしよう！落ちるスピードや周りのお友達に注意してキャッチしよう！



## 木って楽しいよ♪～体を使って感じよう～

木の感触や色、大きさを見て、木はヒトと同じように一本一本違いがあることに気づこう。そんな木は、林の生き物を守ってくれている。そんなことに気づけるように、気に抱きついたり、木を囲ってみよう。

鳥・虫になりきって、生き物が隠れる気持ちを感じて木がどのように生き物を守っているかも感じます。でこぼこの地面でも林の中をいっぱい走り、隠れた自然がどんな場所かを全身で感じるプログラムです。

木に抱きついて感触や温かさを感じよう。木によって太さもちがうなあ



木を囲ってみよう！いったい何本の木が囲えるかな？



鳥になりきって、隠れた虫さんを見つけよう  
「こんなところにいた～」  
「見つかった」



土は何から出来ている？  
葉っぱから出来ているね。  
葉が土になり、木が土を食べ  
また葉っぱになって...  
これってつながっている  
ことだね

### プログラムを終えてのふりかえりから

- 近くに良い環境がある。生かすのは自分次第だなと感じた。
- 自身の園の自然を見る目が変わった。
- 多くの園児が集中して楽しくプログラムを行うことが出来た。
- 自然は近くにあるが、ここまで考えて全体的に遊ぶことはやっていない。考えるいい機会になった。
- 子どもたちに自園の自然をもっと伝えたいと感じた。
- いつもの自然が、遊び方ひとつで大きく変わることが分かった。